

二つ橋スカイツリーレター

第2号

発行 二つ橋高等特別支援学校 地域支援担当
2010.6.14



そろそろ梅雨に入るとか。皆様いかがお過ごしですか？

じめじめとした時期は何かと気持ちも沈みがちになるものですが、ものは考
えようでこの時期がないと植物はすくすくと大きく育たないのですから、私た
ちにとって大切な季節でもありますね。過ごし方を工夫してこの時期を楽しく
過ごして
いきたいものです。

さて、前号で地域活動ホーム「太陽」についての情報を発信していきますと
お伝えしました。



社会福祉法人 瀬谷はーと

せや活動ホーム 太陽

ホームページ : [http:// seya-heart . com/](http://seya-heart.com/)

E-Mail : taiyo@seya-heart.jp

まずご紹介したいのは、地域活
動ホーム「太陽」の独自の事業
である「いっぽ」というプログ
ラムです。この事業は瀬谷区
の自主事業で太陽が実施して
いるものです。この後ご紹介す
る余

暇支援とは全く異なる事業です。

この事業は、瀬谷区内の学校に在籍している軽度の知的障害の方を対象に、
将来の自立に向けてのスキルアップのための活動を行うことを目的としていま
す。卒業後、地域に戻って生活していく生徒にとって、在学中から地域の中で活
動していくことで地域との関わりを持っていくことが必要であるというコンセ
プトの
もと始められたものです。

利用方法

①登録を保護者が行います。②登録した方に毎回活動内容を
学校を通してお渡しいたします。③参加を希望したい内容であれば、各自で
直接太陽に電話で受付を済ませます。④受付をすませれば、後は当日参加す
ることができます。

昨年度から本校に紹介され、2・3年生はすでに参加して活動している生徒
もいます。また1年生には4月に要項を配布いたしました。すでに申し込みを
された方もいらっしゃいます。本年度は6月から活動が始まります。

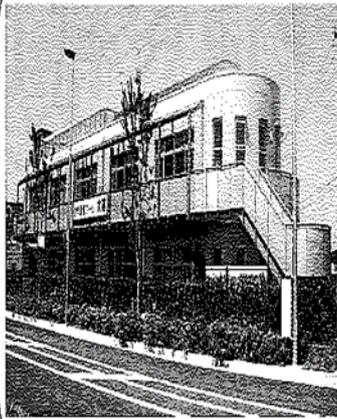
地域活動ホーム「太陽」は

- ◆ 住みなれたまちで自分らしく、安心した生活が送れるようお手伝いします。
- ◆ 利用する方の想いを受け止めつつ、必要なサービスが利用できるよう、
いろいろな人たちと協力しながらお手伝いします。

という方針で活動をされています。

この方針に基づいて様々な事業を、三箇所で行っています。

それぞれの場所ごとに事業を紹介いたします。

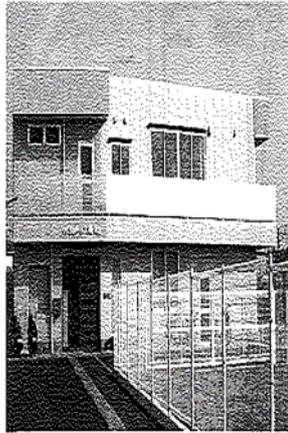


せや活動ホーム太陽・本館
(法人本部・日中活動など)

〒246-0022
横浜市瀬谷区三ツ境78-12
TEL 045(362)8803
FAX 045(362)8902

せや活動ホーム太陽・別館
(生活支援など)

〒246-0013
横浜市瀬谷区相沢2-18-3
TEL 045(300)0015
FAX 045(300)0016



せや活動ホーム太陽・相談室
(相談支援・自立生活アシスタント派遣事業など)

〒246-0015
横浜市瀬谷区本郷2-15-15
TEL 045(300)3155(相談)
045(300)3156(自アシ)
FAX 045(300)3157(共通)

本館での主な事業

日中活動



18歳以上の身体・知的障がいのある人たちの日中活動の場として、創作的・文化的活動(料理、音楽、絵画、運動、パソコンなど)を行います。また、入浴、送迎、給食サービスも行います。

月曜日～土曜日 9:00～16:30

余暇活動支援

障がいのある人たち(子どもから大人まで)の休日や夜間などの余暇活動を支援します。夏休みなど長期休暇中のレクリエーション等、利用者のニーズに合ったプログラムを提供していきます。

余暇支援専用メール E-Mail: taiyo-yoka@seya-heart.jp



地域交流・ボランティア活動



誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指します。団体(町内会・各種サークルなど)への活動場所の無料貸出など、地域交流の場としてご利用ください。またボランティア教室の開催や活動の支援といった、障がい理解のための活動も進めていきます。

別館での主な事業

一時ケア(わいわい)

ご家族の休養、通院、買い物、学校・地域行事への参加などの際、障がいのある人たち(子どもから大人まで)の一時的なケアを行います。

9:00～21:00



ショートステイ



ご家族の入院、出産、旅行、冠婚葬祭への出席などの際、障がいのある人たち(子どもから大人まで)の夜間のケアを行います。ご家族の休養を目的とした計画的利用も可能です。

当日 17:00～翌日 9:00



*一時ケア・ショートステイの利用申し込みは、2か月前からです。

おもちゃ文庫(どきどき)



「どきどき」ってなんだろう??

地域の未就学の子もたちと遊びやおもちゃを通して「交流できる場所」です。また、お母さんたちの情報交換の場としてもお役に立てればと考えています。色々なおもちゃを用意していますので、ぜひ遊びにいらしてください。

月～金曜日 10:00～15:00

相談室での主な事業

“相談支援”

地域で生活する障がいのある人たちやその家族を支えるため、さまざまな相談に応じます。必要なサービスを紹介したり利用までのお手伝いをします。

“自立生活アシスタント派遣事業”

日々の生活でやってみたいこと、困っていること、不安なことなどについて、アシスタントが共に考え、お手伝いをします。知的障がいのある人が、住み慣れた地域で、ご自身のペースで、思い描く暮らしが送れることを目指します。

月～金曜日 9:00～17:00

TEL 045(300)3155(相談)

045(300)3156(自アシ)

FAX 045(300)3157(共通)

まずは、せや活動ホーム太陽・相談室までお気軽にご相談下さい。



今回は別刷りで、各地域活動ホームを紹介するなかに出てくる共通の事業内容をご紹介します。大切に保管をお願いいたします。次号は旭区の地域活動ホーム「連」を紹介いたします。